



北方向の上空から  
見た梅林寺



## 坂本繁二郎生家も会場に なりきり江戸時代体験

【江戸職人になって和菓子づくり】  
春色の練り切りを作ります。 ■10時～、  
10時45分～、11時30分～、13時～ ■定員各10人・当日先着順 ■料金200円  
【笠を作つて町に出よう】  
カラフルな笠を作つてまち歩き。 ■10時30分～、11時～、12時～、12時30分～ ■定員各10人・当日先着順 ■料金200円

市ホームページ  
「令和の香りとじ  
400年」へ  
詳しくは  
QRコード

3月1日(日)  
30・9322・  
30・9714

**有馬家靈屋**として建立  
元和7(1621)年、有馬  
氏が久留米藩21万石の藩主と  
して久留米城に入城しました。  
来年で400年を迎えるため、  
久留米市はプレイベントとして、  
3月1日(日)に「梅林寺400  
年」を開催します。

梅林寺は有馬家の菩提寺として入城の年に建立。境内にある有馬家の墓所「有馬家靈屋」は平成30年12月、国の重要文化財に指定されました。当日は普段

は見られない靈屋を公開。専門家の解説付きで見学できます。  
この他、久留米城の城下町で武家屋敷が集まっていた京町と瀬下町周辺の歴史遺産を巡るガイドツアーや、梅林寺を舞台にしたクイズラリーなどを企画。楽しみながら有馬家や梅林寺の歴史に触れる催しが満載です。

【現地見学会】歴代の靈廟や墓石、供養

いざれも申込不要、無料です。

## 「有馬家靈屋」を解説付きで見学

久留米入城400年イベント「梅林寺400年」

### 有馬家菩提寺として建立

元和7(1621)年、有馬

氏が久留米藩21万石の藩主として久留米城に入城しました。来年で400年を迎えるため、久留米市はプレイベントとして、3月1日(日)に「梅林寺400年」を開催します。

梅林寺は有馬家の菩提寺として入城の年に建立。境内にある有馬家の墓所「有馬家靈屋」は

### イベント概要

いざれも申込不要、無料です。

塔を専門家が説明 ■10時～、  
11時～、13時～。各30分程度  
■有馬家墓所入口集合  
**【ガイドツアー】歴史散歩「京隈小路」** 梅林寺から法泉寺、日輪寺、坂本繁二郎生家までを専門家と一緒に巡る ■10時30分～、13時30分～。各60分程度  
■梅林寺山門前集合  
**【クイズラリー】梅林寺歴史探検**  
京町・瀬下町周辺の歴史巡りイベント「京隈かいわいめぐり」も同日開催されます。時間は10時から14時まで。梅林寺外苑とJR久留米駅水天宮口で受け付け。参加料は200円です。

■文化財保護課 (☎0942・  
30・9322・FAX0942・  
30・9714)

## 消費生活 Q & A ■アパートの契約はよく確認を

### Q. 相談

大学卒業で、賃貸アパートから出ることになりました。すると、壁紙や畳を修復する費用が敷金だけでは足りないと、不動産業者から言われ、数万円もの追加請求を受けました。

経年劣化する壁紙や畳の原状回復は貸主負担と聞いたことがあります。修復費用の支払いは納得できません。

### A. 回答

退去時の原状回復費用の負担のあり方について、国土交通省がガイドラインを示しています。日焼けによる壁紙や畳の変色など、通常の使用で生じる経年劣化は貸主負担。落書き、喫煙やペットが原因の傷・汚れ・臭いなど、通常の範囲を超える使い方によるものは、借主負担とされています。

残念ながら、ガイドラインに法的な拘束力は無く、契約書に「退去時には

借主が壁紙、畳の修復費用を負担する」と書いてあれば支払わなければなりません。

アパートなどを契約する時は、退去時の原状回復の範囲や内容などをしっかり確認してください。また、契約時には不動産業者など、貸主側と一緒に部屋の状態を確認し、傷や汚れを写真やメモで残しておくと、後のトラブル予防になります。

問消費生活センター (☎0942・30・7700、 Fax 0942・30・7715)



## 令和元年度 久留米市顕彰表彰式

表彰を受けた皆さんと来賓、主催者

### 子どもは地域の宝 被表彰者 上野徹さん



上野さんは40年にわたり、巨峰農家を営んでいます。平成12年、地元の小学生を対象に「ブドウ作り体験」を開始。花や粒の間引きから収穫まで一年かけて子どもたちで行います。久留米の特産品づくりを通して、農業の大変さや収穫の喜び、郷土愛、食への感謝と命の大切さを伝えています。「この体験でみんなを一生懸命育てている保護者の皆さんの気持ちを感じてほしいんです。巨峰も同じで収穫時期にうまく熟するように栽培するのが大変」と上野さん。子どもたちからのお礼や感謝の手紙が励みになっています。

活動を振り返り、「妻の協力があってこそ、20年も続けられました。子どもは地域の宝であり、子どもの幸せは地域の幸せ。体の動く限りブドウを作り続けます」と話しました。

2月6日、顕彰表彰式が本庁舎2階くるみホールで行われ、長年にわたり地域のために尽力した人たちをたたえました。表彰を受けた皆さんは次の通りです。(敬称略)  
**交通事故防止**《交通安全活動》坂井康孝(善導寺町)・高沢忠行(三瀬町)  
**犯罪防止**《防犯活動》井上森雄(南)・  
**公徳心の実践**《清掃活動》大

橋小学校(大橋町)  
**社会福祉の向上**《ブドウ栽培体験活動》上野徹(田主丸町)  
**青少年の育成**《仙頭聖一(西瀬町)・高崎一博(長門石)・深山和義(山本町)》  
**子育て支援**《鳥飼校区すぐすく子育て委員会(梅満町)・長門石町)・高崎一博(長門石)・  
**地区委員会**《安武校区すぐすく子育て委員会(安武町)・津福校区すぐすく子育て委員会(津福町)》

町)《社会的弱者の援助》・大塚校区ふれあいの会(三瀬町)・三瀬校区ふれあいの会(三瀬町)・西牟田校区ふれあいの会(三瀬町)・  
**スポーツ振興**《健康体操の普及》松藤倫子(三瀬町)  
**公共事務事業への協力**《統計調査》広重千恵子(上津町)  
**総務課**9052、 Fax 0942・30・9706  
**問総務課** (☎0942・30・

### 顕彰表彰式

## 9人と8団体の活動をたたえる